

内藤通信

令和6年 第4回定例会 一般質問

vol.10

大好きな
ふるさと
仙台のために



発行者

内藤良介
〒981-1105 仙台市太白区西中田5-27-40
TEL 022-242-0286

石川光次郎さんのご紹介

石川光次郎元宮城県議会議員と会談をさせていただきました。
国に関しての想いはもちろんですが、宮城県・仙台市に対する熱い想いをお持ちの方です。これからの宮城県・仙台市の為にも是非頑張ってくださいと強く感じました。
また、話の中で私が取り上げている南仙台駅西口改札の件などもご理解を頂き、これから一緒に頑張ってください。



石川
光次郎
HP



市道青葉山亀岡線の 街灯問題について



宮城県護国神社の駐車場入口から東北大学までの間が、非常に暗い現状です。天然記念物である樹木に街灯が当たってしまうため街灯設置は難しいとのことでしたが、人の命と植物の命とどちらが大事なのかと感じました。



令和7年度に市道青葉山亀岡線の補修工事を行うと伺っております。そのタイミングで合わせて設置をしていくことは出来ないのか。市民の安全のため、植物に影響をしない形での膝ぐらいまでの街灯を設置して頂くことを求めます。

この区間は国指定史跡、仙台城跡の中にあり、また動植物等への配慮が必要な区域でもあることなどから、国や東北大学植物園等の関係機関と整備支所を含め安全確保に必要な道路照明施設の協議をしております。

仙台市

プロジェクションマッピングを 活用した懸造り



懸造の復元について以前伺いましたが、国のルールが変わらないため、仙台市では現在調査も行っていないと伺っております。



全国乳癌学会が仙台で開催をされ、プロジェクションマッピングで野外での景観を作り、飲食を行なったことが好評であったようです。これを参考にプロジェクションマッピングを使って懸造を作ることは出来ないのかと考えます。

今後、ご提案のございましたプロジェクションマッピングでの試写、映写も含めまして、最新のデジタル技術なども活用しながらコンテンツを造成してまいりたいと存じます。

仙台市



青葉山エリアの新たな魅力創出にもつながりますし、ナイトコンテンツとしても良いのではないかと考えますが、文化観光局で行うことは出来ないでしょうか。

南仙台駅簡易西口改札設置の今後のスケジュール



令和6年度は今までの調査を踏まえJR東日本との協議を行って頂いておりますが、まずはその状況を確認致します。

実現可能と考えられる複数の案を取りまとめ、今年の5月から6月にかけて地域の皆様に説明を行い、様々なご意見をいただいたところでございます。

仙台市



完成まで、最短でも4年はかかると伺っておりました。一日も早い設置を望む声が多い中、確実に進めて頂きますよう、しっかりと取り組んでいただきたいと思います。

引き続き南仙台駅の利便性向上につながる西口改札設置の早期実現に向けて取り組んでまいりたいと存じます。

仙台市

再エネ発電事業への
懸念と対応



先日、秋保の太白カントリークラブの再エネ発電事業の事業譲渡に関する説明会が行われましたが、説明不足や地域とのコミュニケーションが上手くとれていないなど、皆様のご理解を頂けないものになっていると感じました。本市としても確認をしていかなければならないと感じました。

仙台市

一方で説明会后、事業者が一定期間、参加者からの質問を受け付け、回答する予定とも承知しているところでございます。必要に応じて事業者に対し適切なコミュニケーションを図るよう求めてまいりたいと存じます。



単純にメガソーラーに対しての反対ではないようにも感じています。安全である事を担保する取り組みが必要だと感じており、メガソーラー事業に関し、今後どのようにして市民の安全につながるようにしていくお考えでしょうか。

仙台市

今年度から条例、対象施設等のパネルの含有物質を把握するとともに、維持管理に関する実態調査を実施し、その結果を踏まえ必要な指導等を行うこととしております。



秋保の長袋地区でも許認可がなされれば、どうしようもないような状態となっています。本市や国で土地を購入することが難しいのは理解しますが様々なやり方を検討していかなければならない状況まで来ているのではないのでしょうか。

仙台市

令和7年1月から新たに環境アセス制度において環境配慮書手続きを追加することとしておりまして、立地選定の段階での計画案の公表や意見聴取などにより事業者に対し、事業計画の早い段階から適切な環境配慮を促してまいります。



仙台城石垣復旧完了までのシャトルバス運行について、引き続き運行を求めました。



仙台市

シャトルバスを運行し、渋滞対策や観光客の利便性の向上を図ってまいりたい。



青葉山公園入口の維持管理や活用に係る協定について、来年度の予算編成において財政局にも理解を求めました。



仙台市

財政局と協議をしながら予算確保に努めてまいります。



観光用デジタルマップ作成と避難所等の情報について、各区役所の連携を有効に活用するよう文化観光局求めました。



仙台市

区役所等により発掘された地域資源も含め観光客の周遊促進にもつなげてまいりたい。



観光資源を有する市民の利用する施設の休館日について、ほとんど月曜日が休館日になっていることについて質問しました。



仙台市

混乱を招くおそれや職員配置や設備点検など運営上の課題についての検討も必要でございます。

袋原 堰場の交差点について

太白区袋原の堰場にある交差点の問題を地域の方々からご相談を受けておりました。仙台市と宮城県警で何度もやり取りをして頂きましたが、新たな信号機や歩道の設置は警察の権限となり、仙台市は今あるものを維持管理する立場となっております。

この場所は警察の管轄になり、見解としては信号機や歩道を設置するのには問題があるので難しいとの事でした。それを受け仙台市としても、道路の歩道の確保も含め、どのように改善したら設置出来るのかまでお話をさせて頂きましたが、県警としては重要度が高くないため、いつ出来るかわからないようなお話でした。

これを受け、仙台市単独で出来る事を行うことにし、白線をあらたに付ける事と、道路に新たな注意喚起を設置することになりました。皆様には100点満点の結果とはならないかとは思いますが、このような経緯で仙台市単独で今出来る対応となります事をご理解頂きますようお願い致します。

今後も皆様のご意見を伺いながら頑張っております。



第2回 側溝清掃実証実験について

2回目となる側溝清掃の実証実験を西中田公園とその近辺で行いました。

今回はボランティアで2社に側溝清掃を行って頂きました。詳細については改めてご報告致しますが、側溝の新たな問題発見もあり、課題は次回に繋げ、民間企業の協力を頂いた側溝ボランティア事業のスキームを作り上げ、市民の皆様の安全・安心につながるようにして参ります。

